

消防宗像

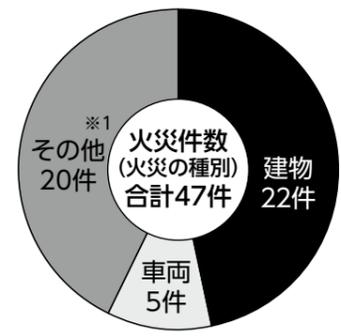
平成29年中の火災・救急・救助の概要

平成29年中に福津市・宗像市で発生した火災・救急・救助の概要をお知らせします。
火災件数は47件で13件増加、救助件数は39件で5件減少し、救急件数は6,385件で336件増加し過去最多となりました。

建物火災が全体の約5割

平成29年中の火災件数は47件と前年に比べ13件増加し、およそ8日に1件の割合で火災が発生しました。火災種別をみると、「建物火災」が22件でもっとも多く、火災件数の46.8%を占め、次いで「その他の火災」20件、「車両火災」5件の順となりました。

まだまだ空気の乾燥した日が続き火災が発生しやすい季節、市民の皆さんは引き続き火の元、火の取り扱いには十分注意してください。また、住宅火災の早期発見の「切り札」である住宅用火災警報器の設置率は宗像地区では80.5%です。消防本部では、住宅火災による犠牲者「0」をめざして「住宅用火災警報器」設置率100%を重点目標に取り組んでいます。設置されていないご家庭は、早期の設置をお願いします。また、住宅用火災警報器本体にも寿命が

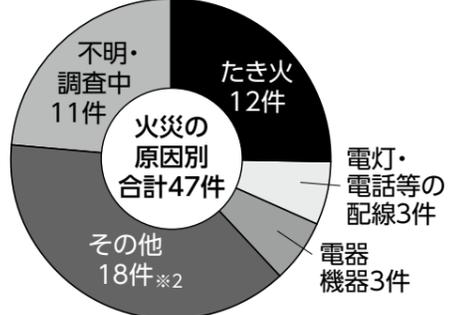


※1「その他」とは、空き地の枯れ草や道路に置かれたゴミなどの火災をいう。

あり、メーカーでは設置後10年を経過した機器は交換するように勧めています。
※詳しくはホームページをご覧ください。http://www.munakata119.jp/yju-utakukasai.html

火災の原因「たき火」が第1位

火災の原因をみると、「たき火」が12件でもっとも多く、「その他」および「不明・調査中を除く」、次いで「電灯・電話等の配線」及び「電気機器」が3件で上位を占めています。これらの火災を減らすためには、たき火の際は水バケツや動力噴霧器などの消火準備をしっかりとすること、

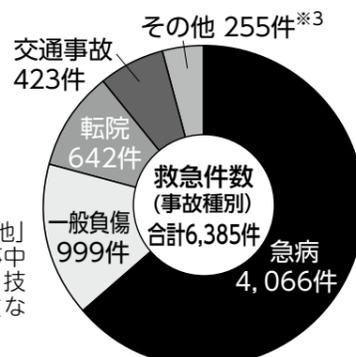


※2「その他」とは、こんろ(2件)、放火(2件)などによるものをいう。

空気が乾燥し、風の強い日にはたき火を行わないこと、異常がある電気機器や電源コードが折れ曲がるなどした電気機器を使用しないこと、家の周辺などに燃えやすいものを置かないなどの対策を行ってください。

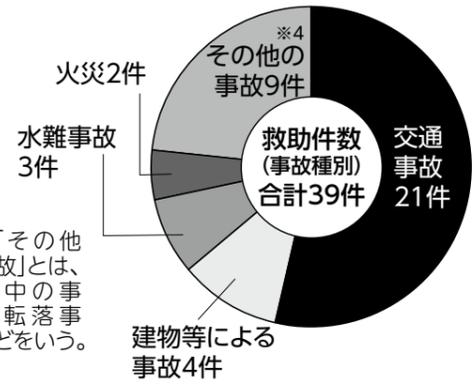
救急件数6300件超え

救急件数は6385件で、前年に比べ336件増加し、過去最多となりました。救急件数は1日平均17.5件で、約82分に1件の割合で救急隊が出動し、市民の約27人に1人が搬送されたことになりました。救急件数を事故種別からみ



※3「その他」とは、仕事や運動競技などの事故をいう。

救助件数39件
救助件数は39件で、前年に



※4「その他の事故」とは、登山中の事故や転落事故などをいう。

比べ5件減少し、救助された人数は22人でした。事故種別をみると、「交通事故」が21件と最も多く、全体の53.8%を占めています。次いで、「建物等による事故」(「その他の事故」を除く)が4件で、以下「水難事故」が3件、「火災」が2件となりました。

問い合わせ 火災・救助について 消防本部 防課 ☎36・2481
救急について 消防本部 救急課 ☎36・2455

ポンプ車2台を更新
消防本部は、約20年間各種



▲更新したCABS付きの消防ポンプ自動車(本署・赤間出張所同型)

の災害に出動してきた本署と赤間出張所のポンプ車2台を更新し、平成29年12月から運用しています。

今回配備された新しいポンプ車は、これまでのポンプ車と異なり、600リットルの水槽と「CABS」という圧縮空気泡消火装置を積載しています。

「CABS」とは、水と環境に優しい特長をもつ天然成分由来の消火剤を圧縮空気混合することにより、泡状の消火水を作り出し、消火に要する水量を削減しながらも効果的な消火力を発揮することができます。

問い合わせ 消防本部 防課 ☎36・2481

イベント&ニュース

春季火災予防運動

春先の火災が起りやすい季節にあたり「火の用心 ことばを形に 習慣に」を全国統一防火標語に、3月1日(木)から7日(水)までの7日間、全国一斉に春季火災予防運動が行われます。この運動にあわせ、宗像地区防災協会、福津市女性防火クラブと合同で火災予防普及啓発活動を実施します。

- 主な行事
- 密集地域火災予防広報
 - 幼年消防クラブ員の「防火ハッピー」着用による通園など
 - 各地区子ども会による防火夜回りの実施
 - JR福岡駅・赤間駅での防火チラシ・防火トイレットペーパー配布(3月1日(木)、17:30~18:30)
- 問い合わせ 消防本部 防課 ☎36・3080

防火ポスターの優秀作品展示

福津市・宗像市の小学4年生を対象に火災予防に関する防火ポスターを募集し、約1500点の作品展の中から優秀作品145点を展示します。

日時 3月1日(木)~3月7日(水)
会場 イオンモール福津 2階イオン前通路(イオンモール福津西側)
問い合わせ 消防本部 防課 ☎36・3080



定期救命講習の受講者募集

(受講料無料/修了証発行)

種類
上級救命講習 4月15日(日) 9:00~18:00(8時間)(1時間の休憩があります。)
普通救命講習I 7月15日(日) 9:30~12:30(3時間)
講習場所 消防本部 講堂
講習内容 心肺蘇生法、AEDの使用法、その他の応急手当
募集人数 定員50人
申込方法 電話、メール、FAXでも可
問い合わせ 消防本部 救急課 ☎36・2455、FAX37・0011、E-mail kyukyu@munakata119.jp

AED(自動体外式除細動器)貸出のご案内

宗像地区消防本部では、福津市および宗像市で開催される、市民を含む多数の方が参加されるスポーツ競技、各種イベント、講習会などで、その参加者が心肺停止に陥った時、AED(自動体外式除細動器)を使用した救命活動ができるように、その行事の主催者または団体に対しAEDの貸し出しを行っています。

貸出条件
①参加者は、おおむね10人以上であること。
②営利目的に使用しないこと。
③イベント会場にAEDが備えられていることを啓発すること。
貸出台数 原則として1開催につき1台です。
貸出期間 イベントの開催期間中およびその前後とし、最長7日間とします。
※申込方法やAEDの貸出方法などは、宗像地区消防本部のホームページに掲載していますのでご確認ください。
問い合わせ 消防本部 救急課 ☎36・2455、FAX37・0011、E-mail kyukyu@munakata119.jp